

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

○令和3年度 第1回「健笑庵のぎ」運営推進会議

※新型コロナウイルス感染症に配慮して、出演者に資料等を送付し運営状況を報告し、意見及び質問また要望を伺う方法で対応いたしました。

対象事業者名 : (有) ケアサポートことぶき「健笑庵のぎ」

サービス種類 : 地域密着型通所介護事業所

開催日 : ※この度、新型コロナウイルス感染防止対策の観点より、文書での会議に代えさせて頂きました。当事業所からの報告書に対し、質問や意見を頂きました。

※報告書送付日：令和3年7月10日

開催場所 : ー

出席者 : 9名 ※会議関係者

《内訳》

事業所(担当者)	3名	利用者	2名
利用者家族	1名	地域代表者	1名
松江市職員	1名	包括支援センター	0名
知見を有する者	1名	その他	0名

【議事・議題】

1. 活動等の状況

①通所事業の現状

◆登録者数(令和3年7月現在)：42名(うち男性6名、女性36名)

◆介護度別利用者数(令和3年7月現在)

《サービス区分、介護度別の状況》

総合事業通所サービス	該当者	2名	地域密着型通所介護事業	要介護1	22名
	要支援1	7名 (うち緩和型6名)		要介護2	3名
		要支援2		6名 (うち緩和型3名)	要介護3
	要介護4			0名	
制度外(実費)利用者	0名	要介護5	0名		
			申請中	0名	

◆各月利用数

- 令和3年1月 (269名) ○ 令和3年2月 (291名)
- 令和3年3月 (331名) ○ 令和3年4月 (323名)
- 令和3年5月 (334名) ○ 令和3年6月 (332名)

②活動報告

◆誕生会(誕生日の一番近い利用日に実施)

◆レクリエーション(季節に合わせたものや、要望に応えたもの)

- ・絵馬作り ・お茶会 ・節分豆まき ・チョコレートフォンデュ作り ・輪投げ
- ・抹茶会 ・ひな飾り ・手作りパンケーキ ・曜日対抗ゲーム(カーリング)
- ・桜花見 ・運動週間(アンブレラ玉入れ) ・母の日にちなんだ飾り写真フレーム作り

③日曜デイサービス(月1回)

- 令和3年1・2月 新年会(干支のちぎり絵制作、"おっくん"によるミニコンサート)
- 令和3年3月 桜の飛び出すカード作り、宍道湖SAで買い物
- 令和3年4月 堀川遊覧船乗船
- 令和3年5月 鯉のぼり壁飾り作り、荒島王陵の丘つつじ見学
- 令和3年6月 暑中見舞い絵はがき作り、安来清水寺あじさい見学

④その他の活動

- ・防災訓練(1回/月) ・野菜作り(屋外畑)活動 ・洗濯物(おしぼり、タオル)たたみ

2. 相談および苦情受付状況・事故報告（令和3年1月～令和3年6月）

〈相談事例〉

○令和3年2月 利用者：要支援1（緩和型A）、88歳、女性

〔担当地域包括支援センターより〕

以前より週に1回の地域の元気塾や、月に2回の公民館活動に参加しておられた。しかし、コロナ感予防の関連でそれが中止となり出掛ける事が少なくなった。その頃より物忘れや同じことを繰り返す事が増えた事から家族様より相談があり、介護予防型の背イサービスを令和3年1月から利用しておられた。しかし、令和3年4月に施行された介護保険法改訂に伴い、利用されていたデイサービスの利用時間が縮小される事となったが一日利用のご要望があった為、当事業所へ利用受入れの相談があった。

〔対応〕

令和3年4月に介護保険法改訂が行われ、総合事業対象者に緩和型という生活機能向上を主とした区分が設置された。これに該当された方については、サービス利用負担額や加算の変更などがあり、また、事業所によっては利用時間の変更が必要となるケースが出てきた。今回の事例のような相談が他にもあり、今まで利用されておられる方も含め、引き続き従来の提供時間で利用できるように対応した。

3. 研修会および勉強会

〈外部研修〉

実施日	研修会・勉強会内容	参加人数
R3.6.2～	認知症実践者研修（受講中）	1名
R3.5.21～	介護福祉士実務者研修（受講中）	1名

〈内部研修〉 毎月実施

実施日	研修会・勉強会内容	参加人数
R3.1.29	松江市総合事業について	9名
R3.2.2	介護報酬の流れについて	5名
R3.2.26	新型コロナウイルス感染症予防に関わって	8名
R3.3.2	事例検討会	5名
R3.4.1	介護保険法改正について①	5名
R3.4.23	生活相談員の役割について	9名
R3.5.4	介護保険法改正について②	6名
R3.5.28	自己点検シートの実施	7名
R3.6.8	介護報酬システムの使い方	4名
R3.6.25	自己点検シートの検証	9名

4. ボランティア受入の状況

- ・話し相手：1回/週
- ・松江市内中学生の福祉体験は感染予防のため中止

5. 新型コロナウイルス感染予防に関わる継続的な取組について

引き続き、コロナ禍においても地域で暮らす高齢者の皆様に対し、継続して通所介護の提供ができるよう徹底した感染予防対策に取り組んでいる。ご自宅で暮らす皆様の感染予防においてはご支援される家族様の協力は不可欠であることから、当初より日常的な健康状況の把握とご利用直前の検温チェックをお願いしている。そのことに対し、この情報をより確実に伝達、共有することを目的にデイサービス利用時の「連絡帳」の記載様式を令和3年3月より一部変更し（図1参照）、見開きの冒頭にご利用当日の検温値やその他健康面での症状の有無について専用の記載欄を設けることとした。また併せて、ご本人様、家族様からのご意見や感想等幅広く、自由に記載して頂く欄を設けた。

- ・新型コロナウイルスのために私たちの生活も一変してしまいました。いろいろな問題が提起され、貴事業者も大変でしたでしょう。良い方向に対応されたと思います。 [地域代表者]

4) 研修会及び勉強会について

- ・外部、内部ともに研修会等に意欲的に取り組まれており、その成果がお仕事に表れていると感心します。 [地域代表者]

5) ボランティア等の受け入れの状況

- ・親戚や友人も減っていき、話をする機会がなってきたので話を聞いてくれるボランティアさんの存在は嬉しい。デイだけではなく、個人的にも話し相手が欲しい。 [利用者]
- ・コロナによる中止はとても残念ですが、中学生や高校生の福祉体験は将来につながる貴重な体験になると思います。 [家族]
- ・コロナが収束したら、また中学生のボランティアの方々期待您的です。 [地域代表者]

6) 新型コロナ感染予防対策について

- ・感染予防対策していただいていると思います。 [利用者]
- ・連絡帳が変わって良かった。熱や血圧を今まではよっぽど何かないと測ることはなかったが、これをきっかけに毎朝測る事が習慣になった。 [利用者]
- ・令和2年2月よりコロナウィルスの対応についてプリントをいただき、あらためて留意事項を確認し、家庭内でも早くから注意喚起することが出来ました。また、連絡帳をいただき、朝の健康面でのチェックが習慣になり喜んでいきます。利用状況なども詳しく記載していただき、当日の本人の様子などを知る貴重な情報源となっており、母娘の話題の共有にとっても役立っています。 [家族]
- ・高齢者の方の感染予防を徹底して取り組んでいるので安心して利用されていると思います。「連絡帳」の採用はグッドアイデアで、より連絡が密になり良い方法だと思います。 [地域代表者]

〈質問〉

- ・Q：今後、防災やその類の研修予定はありますか？(BCPメニューになっていますので) [松江市職員]
- A：現在のところ具体的な予定はたてておりません。今後2年を目途にガイドライン作成に伴い、検討していきます。

〈その他〉

- ・いつも丁寧な対応をさせていただいて感謝しております。 [利用者]
- ・家で一人で居ることが多いと、要らない事ばかり考えてしまうので明るく過ごせる時間があって嬉しい。 [利用者]
- ・(母の) 老いや難聴による生活機能の低下に加え、認知症もあり物忘れや理解力、判断力の低下は緩やかではありますが年々進んでいるように思えます。日々の生活の中で常に感じているであろう不安や葛藤が、時には形を変えて生活の場面に現れてくることも多々あります。本人の心の状態を理解しつつも寄り添うケアの難しさや限界というものを感じてしまう日もあります。それゆえデイサービスではお声かけをしてもらい利用される回りの方々につながっている安心感を持たせてもらい、また本人らしさをきちんと丸ごと受け止めて尊重してもらっていることが本当にありがたいです。 [家族]

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○